

# 令和元年 総合科学教育部臨床心理学専攻(博士前期課程) カリキュラムマップ

## ディプロマポリシー 【博士前期課程臨床心理学専攻】

次の能力を有すると認められた者に修士の学位を授与します。

### 1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力





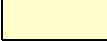
人文・社会・自然科学からなる総合科学の視点に基づく幅広い知識と論理的思考を備え、臨床心理学の関連領域において明確な問題意識を持ち研究を進める能力に加え、心のケアに係る専門的な職業に従事できる高度な能力を有している。

### 2. 倫理観及び責任感

コミュニケーションを通して豊かな人間関係を築きながら、心の問題に対応できる教育研究者あるいは実務家として公共の福祉に貢献できる高い倫理観・責任感を身につけ、知性、理性及び感性が調和し、自立して行動できる。

### 3. 国際的発信力及び社会貢献

世界水準を目指す研究成果の発信により、臨床心理学の課題探究と地域社会の問題解決に貢献することができる。

凡 例	
	必修科目 (修士論文指導に関する科目)
	必修科目
	選択科目
	教育部共通科目(必修)
	教育部共通科目(選択)



授業を行う年次	科目名	ディプロマポリシーとの関連(◎:強く関連する, ○:関連する)		
		1. 学識、研究能力及び高度専門職業能力	2. 倫理観及び責任感	3. 国際的発信力及び社会貢献
2年	臨床心理学特別演習	◎	◎	◎
	臨床心理学特論B	◎	◎	○
	臨床心理面接特論B	◎	◎	
	臨床心理査定演習B	◎	○	
	臨床心理実習A(心理実践実習Ⅱ)	◎	○	
	臨床心理実習B	◎	○	
1年 1 2年	認知心理学特論	◎		○
	認知心理学特論演習	◎		◎
	生涯発達心理学特論	◎		◎
	家族研究特論	◎	○	
	臨床心理関係行政特論	◎	◎	○
	社会心理学特論	◎		○
	精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開)	◎	○	
	障害臨床心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)	◎	○	○
	心理療法特論	◎	◎	
	臨床心理的地域援助特論	◎	○	○
	総合科学課題研究Ⅰ	○	○	◎
	地域科学Ⅰ	○	◎	○
環境科学	◎		○	
行動科学	○	○		
情報科学	○	◎	○	
1年	臨床心理学特論A	◎	○	
	臨床心理面接特論A(心理支援に関する理論と実践)	◎	○	
	臨床心理査定演習A(心理的アセスメントに関する理論と実践)	◎	○	
	臨床心理基礎実習A	◎	○	
	臨床心理基礎実習B	◎	◎	○
	プロジェクト研究Ⅰ			